

2024年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](非連結)

2023年11月14日

上場会社名 株式会社 ベリテ

上場取引所

東

コード番号 9904 URL https://www.verite.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO

(氏名) ジャベリ・アルパン・キルティクマール(氏名) 常川 博之TEL 045-415-8821

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 本部長 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	冒	営業和	J益	経常和	J益	四半期紅	柯益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	3,508	1.8	282	28.6	274	29.3	154	32.0
2023年3月期第2四半期	3,573	11.5	395	71.5	388	66.0	226	70.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円銭	P	円 銭
2024年3月期第2四半期	5.69		
2023年3月期第2四半期	8.36		

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2024年3月期第2四半期	7,501	4,354	58.0	160.47
2023年3月期	7,376	4,458	60.4	164.32

(参考)自己資本 2024年3月期第2四半期 4,354百万円 2023年3月期 4,458百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
2023年3月期	8.55	0.00	8.55	0.00	17.10		
2024年3月期	10.05	0.00					
2024年3月期(予想)			10.05	0.00	20.10		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年 3月期の業績予想(2023年 4月 1日~2024年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	 経常和	引益	当期純	利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	8,031	5.4	960	3.0	943	2.7	568	4.1	20.94

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無以外の会計方針の変更 : 無会計上の見積りの変更 : 無修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期2Q	27,230,825 株	2023年3月期	27,230,825	株
2024年3月期2Q	96,372 株	2023年3月期	96,252	株
2024年3月期2Q	27,134,520 株	2023年3月期2Q	27,134,573	株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料 $P2^{-1}$. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は当社ウェブサイトに掲載いたします。(https://www.verite.jp/aboutus/irinfo.html)

○添付資料の目次

2
2
2
2
3
3
4
4
5
6
6
6
6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の分類移行に伴って行動制限が緩和されたことで社会経済活動の正常化が進み、景気は緩やかに持ち直しの動きが見られました。一方、ロシアのウクライナ侵攻等による資源・エネルギー及び原材料価格の高騰、高インフレ抑制を目的とした世界的な金融引締め、円安の進行や物価上昇等による国内景気への影響などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境下において、当社としましては、コーポレート・ビジョンである「Diversity with Brilliance」を引き続き忠実に推進し、ジュエリーチェーンのパイオニアとしての豊富な実績を基に、お客様にご満足いただける質の高い接客技術の向上、顧客ニーズにあった魅力的な商品開発力の強化、粗利率の改善などへの積極的な取組みにより、いかなる環境の変化にも対応できる強固な事業基盤の構築に努めております。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は3,508百万円(前年同期比1.8%減)、営業利益は282百万円(前年同期比28.6%減)、経常利益274百万円(前年同期比29.3%減)、四半期純利益154百万円(前年同期比32.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は、7,501百万円となり、前事業年度末と比べ124百万円増加いたしました。これは主に、商品在庫の増加によるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は、3,147百万円となり、前事業年度末と比べ229百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金の増加によるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、4,354百万円となり、前事業年度末と比べ104百万円減少いたしました。これは主に、配当金の支払いによるものであります。

この結果、自己資本比率は58.0%(前事業年度末は60.4%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、前事業年度末と比べ9百万円減少いたしました。当第2四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の減少は127百万円(前年同四半期は資金の増加103百万円)となりました。これは主に、棚卸資産の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の減少は112百万円(前年同四半期は資金の減少83百万円)となりました。これは主に、固定資産の取得等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の増加は230百万円(前年同四半期は資金の減少236百万円)となりました。これは主に、短期借入金の増加によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績見通しにつきましては、2023年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。 なお、今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況の変化等により、大きな変動が見込まれる場合には、速やかに業績予想の修正を公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

		7	$\neg \neg$
(単位	٠		Щ)
\ 			1/

	前事業年度	当第2四半期会計期間
	(2023年3月31日)	(2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 880	1,870
受取手形及び売掛金	738	626
商品	2, 915	3, 265
貯蔵品	107	109
その他	401	329
流動資産合計	6, 043	6, 20
固定資産		
有形固定資産	445	494
無形固定資産	115	92
投資その他の資産		
敷金及び保証金	612	617
破産更生債権等	1	1
その他	159	95
貸倒引当金	Δ1	
投資その他の資産合計	772	712
固定資産合計	1, 333	1, 300
資産合計	7, 376	7, 50
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	884	1, 122
短期借入金	1,000	1,500
未払法人税等	320	35
契約負債	25	24
株主優待引当金	7	;
その他	654	435
流動負債合計	2, 892	3, 122
固定負債		
その他	25	25
固定負債合計	25	25
負債合計	2,918	3, 147
純資産の部	<u> </u>	•
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	3, 618	3, 618
利益剰余金	750	632
自己株式	$\triangle 25$	△25
株主資本合計	4, 442	4, 324
評価・換算差額等		,
その他有価証券評価差額金	16	30
評価・換算差額等合計	16	30
純資産合計	4, 458	4, 354
負債純資産合計	7, 376	7, 501
ス IR / L IR / L I I I I		7, 50

(2)四半期損益計算書 (第2四半期累計期間)

(単位:百万円)

		(単位:白万円)
	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	3, 573	3, 508
売上原価	1,047	1, 056
売上総利益	2, 526	2, 451
販売費及び一般管理費	2, 130	2, 169
営業利益	395	282
営業外収益		
受取配当金	0	0
助成金収入	0	
その他	4	0
営業外収益合計	5	1
営業外費用		
支払利息	4	3
支払手数料	6	4
その他	1	1
営業外費用合計	12	9
経常利益	388	274
特別損失		
固定資産除却損	-	0
店舗撤退損	-	1
減損損失	4	4
特別損失合計	4	5
税引前四半期純利益	384	268
法人税、住民税及び事業税	89	35
法人税等調整額	68	78
法人税等合計	157	114
四半期純利益	226	154

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	384	268
減価償却費	45	56
減損損失	4	4
助成金収入	$\triangle 0$	_
固定資産除却損	_	0
店舗撤退損	_	1
貸倒引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 0$	$\triangle 0$
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△3	$\triangle 3$
為替差損益(△は益)	$\triangle 0$	
支払手数料	6	4
支払利息	4	3
売上債権の増減額(△は増加)	125	112
棚卸資産の増減額(△は増加)	△373	△350
仕入債務の増減額(△は減少)	154	237
その他	△146	△129
小計	203	205
支払手数料の支払額	$\triangle 10$	$\triangle 7$
利息の支払額	$\triangle 4$	$\triangle 3$
法人税等の支払額	△83	△320
助成金の受取額	0	_
その他	△0	△0
営業活動によるキャッシュ・フロー	103	△127
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△11	△11
定期預金の払戻による収入	11	11
有形固定資産の取得による支出	△73	△87
無形固定資産の取得による支出	_	△16
敷金及び保証金の差入による支出	△15	△11
敷金及び保証金の回収による収入	7	3
その他	<u>△2</u>	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△83	△112
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	_	500
配当金の支払額	△236	△269
その他	_	$\triangle 0$
財務活動によるキャッシュ・フロー	△236	230
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	_
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	<u>△216</u>	$\triangle 9$
現金及び現金同等物の期首残高	2, 147	1,869
現金及び現金同等物の四半期末残高	1, 931	1, 859
		1,000

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は宝飾事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。